

令和7年9月12日

保護者 様

瑞穂市立牛牧小学校
校長 佐野 光範

令和7年度前期 「教育活動アンケート」のまとめ

初秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、お忙しい中、前期の教育活動のアンケートに協力いただき、ありがとうございました。

学校の指導に対して、保護者の皆様より様々なご意見をいただきました。温かいご意見や励ましのお言葉も多くいただきましたが、改善点や検討しなければならないご意見もいただきました。いただいた評価やご意見を真摯に受け止め、今後の学校運営の参考とさせていただきます。

記

Ⅰ. アンケート結果

A 十分達成している B おおむね達成している C やや不十分 D 不十分 E 分からない

質 問		A	B	A+B	C	D	E
Ⅰ. 子供について							
①	学校が楽しいと言っている。	保護者	40.5	47.4	87.9	9.8	1.7
		児 童	61.4	29.7	91.1	6.8	2.1
②	明るく元気なあいさつをしている。	保護者	25.1	49.7	74.8	20.4	3.7
		児 童	42.6	38.6	81.2	14.7	4.1
③	はきはきと自分の意見を話すことができる。	保護者	17.2	50.9	68.1	27.0	4.6
		児 童	38.0	36.3	74.3	17.5	8.2
④	先生や友達の話姿勢よく聞くことができる。	保護者	24.1	57.2	81.3	11.5	3.2
		児 童	45.7	42.0	87.7	10.4	1.9
⑤	友達に優しく、仲よくすることができる。	保護者	37.3	57.2	94.5	3.2	0.3
		児 童	71.8	23.2	95.0	3.1	1.9
⑥	目標を決めてやりぬく努力をしている。	保護者	19.3	58.9	78.2	18.4	2.3
		児 童	47.0	40.7	87.7	9.5	2.8
⑦	読書に親しみ、読書習慣が身に付いている。	保護者	19.3	29.9	49.2	37.9	11.8
		児 童	41.2	32.9	74.1	15.6	10.3
Ⅱ. 教師について							
⑧	分かりやすく、魅力ある授業を行っている。	保護者	31.6	48.3	79.9	6.6	1.1
		児 童	47.2	36.9	84.1	11.6	4.3
⑨	子どもの心に寄り添い、温かい言葉かけをしている。	保護者	36.4	39.7	76.1	7.2	3.2
		児 童	65.0	25.6	90.6	6.0	3.4
⑩	頭ごなしに決め付けず、言い分や意見を聞いている。	保護者	35.6	39.7	75.3	4.3	2.9
		児 童	68.9	23.6	92.5	4.4	3.1
⑪	言語環境に気をつけて話し、児童の手本となっている。	保護者	35.1	35.3	70.4	6.6	2.6
		児 童	65.8	22.8	88.6	8.2	3.2
⑫	児童理解に努め、信頼関係を築こうとしている。	保護者	33.6	44.5	78.1	4.9	2.6
		児 童	67.3	25.1	92.4	5.1	2.5
Ⅲ. 学校について							
⑬	外国語活動（外国語）の授業に楽しく取り組んでいる。	保護者	37.9	46.6	84.5	6.9	2.0
		児 童	61.3	24.7	86.0	9.0	5.0
⑭	いじめなど心配なことに素早く反応し、対応している。	保護者	26.1	42.5	68.6	5.5	2.3
		児 童	65.0	25.6	90.6	6.0	3.4

単位は%

2. アンケートの記述より

◆学習に関わって

「授業は楽しく、わかりやすいと話しています。」「勉強が楽しいといって学校に行っています。」など、意欲的に学習に取り組んでいるというご意見をいただきました。一方で、子どもの多様な発言が受け入れられ、教師と児童が一体となって授業を作り上げていく学習活動になるとよいと思いますというご意見もいただきました。

学校では、研究主題「生き生きと追究する児童の育成」に向けて取り組んでいます。自分の考えをもち、仲間と意見交流をする中で、自分の考えがより確かなものになっていく授業の在り方について研鑽を積んでいます。今後も主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図り、一人一人を大切に、個に力を付けることができるよう授業の充実に力を入れていきます。何より、子どもたちが「わかった」「楽しい」「もっとやってみたい」と思えるようになるよう努めていきます。

◆指導に関わって

「先生にほめてもらったことを嬉しそうに家で話をしてくれます。」「いつも気にかけていただきありがとうございます。」「安心して学校に通わせることができます。」「と大変うれしいご意見をいただきました。一方で、子どもが納得する言葉での指導や言葉かけを今後もお願いしますというご意見もいただきました。

教師は、何より温かさが必要だと思っています。そして、いつも子どものことを第一に考えることが大切だと考えています。どんなに子どものことを思っている言動であっても、子どもが納得がいていないのであれば、思いは伝わりませんので、誠実に子どもと共に歩んでいくことを大切にしていきたいと思っています。

◆あいさつに関わって

「自分からあいさつをする子どもたちをみていると気持ちがよくなります。」「元気なあいさつの声が返ってきます。」「という嬉しいご意見をいただきました。しかし、もう少しあいさつが活発になっていくとよいというご意見もいただきました。

牛牧小学校の3つのたからの中に「あいさつ」があり、全校であいさつを高めていこうと取り組んでいます。大きな声であいさつする子、笑顔であいさつする子、名前をつけてあいさつする子、会釈をする子など、あいさつを自分からする子が増えてきました。さらに校内でのあいさつの意識が広がっていくよう取り組んでいきたいと思っています。保護者や地域の方からあいさつをいただくことで、子どもたちはさらにあいさつの大切さに気付くことができると思いますので、積極的に声をかけていただければありがたいです。まずは教師があいさつを大切に、自ら進んであいさつをすることに心がけ、心豊かな子どもを育てていきたいと考えます。

◆そのほかにも次のような意見をうかがいました。

■アンケートの内容について

・設問の『教師について』は回答が難しいと感じました。担任についてなのか、全職員についてなのか、どのように回答したらよいか迷いました。

→今回、保護者の方々の⑧～⑫、⑭の項目について「E:わからない」の回答が多くありました。実際に参観していただく機会が少ないため、回答をいただくのが難しい面もあったのではないかと思います。授業の様子、学級・学年・全校の取組の様子、友達や教師の様子など学校の話題が、ご家庭でお子様からたくさんあがるよう、より充実した学校生活をおくれるように努めていきたいと考えます。

■水分補給に関わって

・ウォータークーラーを設置していただけるとありがたいです。

→コロナ禍前に、PTAの方からウォータークーラーを設置していただいています。しかし、コロナ禍で使用が難しくなり、その後、ウォータークーラー内の衛生状態の確保が心配であるため使用を控えています。今後の使用や新しい設置につきまして、PTA本部の方にお伝えさせていただいております。

昨今の夏は大変暑く、熱中症が心配です。熱中症は放置していると命の危険もあるため、予防策として、学校では子どもたちが登校する前にエアコンを入れたり、こまめに水分補給をするように呼びかけたりしています。下校時には、クールバンドをぬらしたり、水分補給をしたり、水筒の中身が空になった場合は水道水を入れたりするように指導しています。登校時、お子様がお家を出られるときに水分補給をされたか、水筒を持たれたかなど、声をかけていただけるとありがたいです。熱中症予防のためにもよろしくお願いいたします。

この他にも、授業や放課後の様子、各学年や職員に関することなど、貴重なご意見をいただきました。全教職員で共通理解の場をもち、改善を図ってまいります。教職員も、児童も、保護者も、地域も「牛牧小大好き」「牛牧小にかかわってよかった」と思える学校づくりに努めていきます。